

山形支部報

令和2年度山形支部総会関係報告

山形支部総会は、例年5月の本部総会に合わせて開催されるが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止という特殊事情により本部総会が開催できず、4月25日(土)の常任理事会の決議をもって総会議案のとおり決定されたものである。

このような状況を踏まえて、山形支部も5月15日(金)に臨時役員会を開いて、令和元年度の事業と決算を承認し、2年度の事業計画(案)及び予算(案)を決定したところであり、会員皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

(令和元年度事業報告)

令和元年度的主要な事業は、①山形支部報の発行(会報と同日)、②談話会の開催、③山寺立石寺内でのティーデマン碑供養(本部事業)に続く山形・仙台交流いも煮会、④ふすまの日・ふすまの夕べの後援などであった。

○談話会

第1回: 令和元年6月14日(金)に、貸切バスで小旅行を実施。まず長井市の「文教の杜ながい(丸大扇屋、長沼孝三彫塑館)」を見学し、その後地元の「はせ川や」でそばを食して、午後には、「長井ダム・ながい百秋湖」などを楽しんだ。



第2回: 令和元年11月15日(金)に、清塚邦彦氏(人文社会科学部長)から「ロボットの心」と題して、ちょっと難しい哲学のお話を伺った。

第3回: 令和2年1月31日(金)に、理学部教授の脇克志氏に「山形と和算」についてお話をいただいた。

終了後、恒例の恵方巻を頼る会を行い懇親を図った。

○仙山交流いも煮会

令和元年9月15日(日)本部主催により、恒例の山寺立石寺根本中堂前でティーデマン碑供養を行った。その後の芋煮会は、今回は山形支部が



担当し、会場は、仙山線で面白山駅で降り、「藤花山荘」にて開催された。山形風の芋煮と、酒、ビールを酌み交わし、楽しく、にぎやかに交流を深めあった。



○ふすまの日・ふすまの夕べの後援

10月18日(金)に、「ホテルメトロポリタン山形」で開催され、支部としての役割を担った。

(令和2年度事業計画)

令和2年度事業は以下の通り予定しているが、実施にあたっては、新型コロナの影響で事業の中止や延期等の大きな変更があることを予めご了承ください。

○支部報：同窓会報に折り込んで例年通り発行する。

○談話会：本部事業と日程を調整して計画した。

・第1回：6月12日(金)、「慈恩寺」のほか「紅花資料館」などを見学し、地元のそばを食する、貸切バスでの小旅行を予定していたが、新型コロナの関係で、中止となった。

・第2回：11月13日(金)、話題提供者と調整中。

・第3回：恵方巻を食べる会と併せ、令和3年1月29日(金)に実施する予定であるが、話題提供者については、第2回の話題提供者も含めて、現在調整中である。

○仙台支部との交流いも煮会；ティーデマン碑供養を行う9月13日(日)(12日(土)に変更)に予定しており、今回は仙台支部が当番であるが、いも煮会の実施については流動的である。

○例年実施のふすまの日・ふすまの夕べは今年度はなく、『ふすま同窓会百年記念祭(記念式典、祝賀会)』として10月24日(土)、ホテルメトロポリタン山形において開催される予定であったが、新型コロナの関係で延期とし、会長及び実行委員長を含む役員会議で協議した結果、令和3年10月30日(土)に開催することに決定した。多くの同窓生と交流が広がる「百年祭」に、大勢の皆さんの参加を期待したい。

—お願い：本部終身会員の方も、
支部会費をお忘れなく払い込み下さい—